

2021年度



教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
TEL: 0743-74-1111(代)
文責: 原井葉子

☆ 地域ぐるみ連絡協議会を開催

2月3日に「令和3年度地域ぐるみ連絡協議会」を開催。コロナ感染予防のため、参加者の皆様には各小・中学校に集まって、オンラインで視聴いただきました。

はじめに、生駒南小・中学校、真弓小学校、光明中学校から、学校運営協議会の組織や地域学校協働活動について、報告がありました。3つの報告からは、地域と学校が協働し、様々な取組を通して子どもたちを育てようという熱い思いが伝わりました。また、今回発表いただいた以外の学校には、紙面でそれぞれの取組を報告いただき配布しました。

後半は、天理市立櫛本小学校区で、地域コーディネーターとして「櫛本プロジェクト協議会」を立ち上げ、地域学校協働活動に取り組まれている森田祐司さんにご講演いただきました。学校と地域で課題を共有し、子どもたちのために何ができるかを考え、図書室の改善・活用、地域主体の放課後学習塾の開催、小学校に地域の方が集う「お茶屋」を開店するなど、新たな発想と行動力で、これまで学校ではできないと思われていたことに挑戦されたこと、そして、活動を通して子どもや地域の姿が変わっていったことなどをお話くださいました。参加者の感想を紹介します。

○「学校の本物の姿を伝えてもらえる」という導入の話は衝撃的でした。地域学校協働活動を進めていくためにはこの関係がとても重要です。

○「学校は地域のもの、地域からの預かりもの」との校長先生の言葉が、学校と地域を繋ぐ基本であると感じた。

○地域と学校が連携・協働して子どもたちが安心できる場所を作ったことで、子どもたちはたくさんの方々に見守ってもらえる、この地域に生まれて育って良かったと思えるのでしょう。

○「夢ふれあい茶屋」は good アイデア。子どもの時間に合わせてウォーキングしたら、防犯、異世代交流、健康づくりと一石三鳥だと思います。



今回の講演の内容が書かれた「物語『櫛本の挑戦』」の著書を、各校に配布しています。お読みになりたい方は、学校に連絡ください。

今回の発表や講演を参考に、各校・地域でも、ぜひ新たな発想で新たな事業に挑戦していただきますようよろしくお願いいたします。

学校運営協議会・地域学校協働活動をさらに充実・発展させていけるよう、市教育委員会も活動を支援してまいります。

☆ 市 PTA 協議会研究大会

2月19日に、生駒市 PTA 協議会研究大会が、オンラインで開催されました。廣津留真理氏による記念講演「家庭は世界への扉～ニューノーマルの子育てを楽しく」は、3月4日まで、視聴できます。

<https://www.ikomapta.com/>

また、11月に募集したフォトコンテストの結果も、発表されました。↓

<https://www.ikomapta.com/blank-4>

フォトコンテストに応募された全ての写真を、北コミュニティセンターISTA はばたき1階ロビーで、3月13日まで展示しています。ぜひご覧ください。



☆ コロナ禍収束へ向けて

オミクロン株による感染急拡大は、やや減少傾向にあるものの、市内の園・学校では、未だ感染による臨時休業が連日続いています。陽性者から濃厚接触者を特定する際基準となる「リスクの高い教育活動」をできる限り回避するために行動や活動を制限され、やりたいことが自由にできないのは、子どもたちや教員にとってどれだけ辛いだろうと胸が痛みます。その中で、園・学校では、子どもたちの健康・安全を第一に考え、様々な工夫や配慮をしながら、日々の教育活動や行事を進めています。第6波を速やかに収束へと導くために、関係の皆様には引き続き、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。